

にほんご発音ラボ

ふつうけい 普通形



ふつうけい 普通形

★ “親しい人と話すとき” や “独り言” は「普通の言い方」で話します。
「丁寧な言い方」 “～ます／ません／ました／ませんでした” とは形が異なります。

★ 「普通の言い方」の動詞（普通形）は、動詞の活用形を使います。

ふつうけい 普通形	
“～ます”	→ 辞書形 例) 来る
“～ません”	→ ナイ形 例) 来ない
“～ました”	→ タ形 (テ形の “～て” を “～た” に変えます) 例) 来た
“～ませんでした”	→ ナイ形+なかった 例) 来なかった



あ ♪会いたくて♪

ある店で女性が人（男性）を待っています。「来る」「来ない」などと独り言を言いながら……。すぐにリピートしてください。間奏ではビデオ画面の詞を音読しましょう。
彼女は彼に会うことができましたか。

ひょうげん ことばと表現


- ▶いつからですか：「いつから、あの人と交際して（つきあって）いますか」という意味。
- ▶あの人：女性も、女性が会いたくて待っている人も、知っている人。
- ▶ため息：悲しいときや、がっかりしたときに出る大きな息。
- ▶しばらくですね：長い間、会わなかった人に言う挨拶。「(お) 久しぶりですね」とも言う。



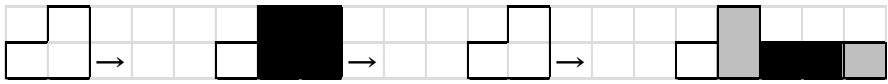
♪ Drill Video 動詞の活用形③：動詞の普通形につ
いて、辞書形・ナイ形・タ形・「ナイ形+なかった」と
つづ 練習しましょう。

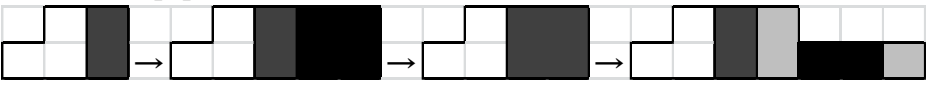
にほんご発音ラボ


♪ 動詞の活用形はアクセントに規則性があります。

 **アクセントの法則5**
 辞書形が【b】型じしょけいのとき、活用形も“下がり目”がない【b】型がたが多いです。
ほうそく

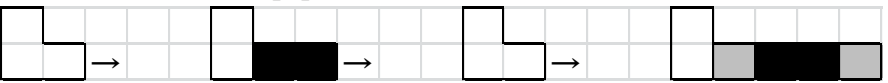
👉 しかし、「～なかった」の文型では「～な」ぶんけい「かった」かこうと下降します。

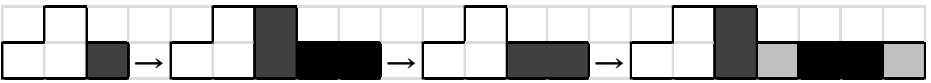
<small>じしょけい</small> 辞書形	<small>けい</small> ナイ形	<small>けい</small> タ形	<small>けい</small> ナイ形+なかった
例) いる (II)・する (III) 【b】			
いる	いない	いた	い な かった
する	しない	① た	し な かった

例) 続く (I) 【b】			
つづく	つづかない	つづいた	つづか なかった

 **アクセントの法則6**
 辞書形が【a】・【c】型じしょけいのとき、活用形も“下がり目”があります。
ほうそく

👉 「～なかった」の文型もナイ形と同じ“下がり目”です。「ない」「なかった」は全部ぶんけい
ひく低くなります。

<small>じしょけい</small> 辞書形	<small>けい</small> ナイ形	<small>けい</small> タ形	<small>けい</small> ナイ形+なかった
例) 見る (II)・来る (III) 【a】			
みる	み ない	み た	み な かった
くる	こ ない	① た	こ な かった

例) 話す (I)			
はなす	はなさない	はな ① た	はなさな かった